

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	原子力・不拡散関連技術分析経費	担当部局	軍縮不拡散・科学部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度	担当課室	不拡散・科学原子力課	課長 實生 泰介				
会計区分	一般会計	施策名	Ⅱ-2 軍備管理・軍縮・不拡散への取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項イ、2、3号	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内外の研究機関等と密接な関係を有する大学院レベル以上の外部有識者を不拡散情報分析員として採用し、北朝鮮やイランの核問題等の不拡散の問題に関する質の高い分析を行わせること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	北朝鮮やイランの核問題等の不拡散の問題に適切に対応するにあたっては、原子力分野の技術的・専門的知見に基づく情報分析が不可欠であり、また、これらの問題が我が国に与える重大性に鑑み、右分析は質が高く適時性のあるものであることが極めて重要である。こうした分析を行うためには、原子力分野における高度の技術的・専門的知見が必要であるため、国内外の研究機関等と緊密な関係を有する大学院レベル以上の外部有識者を不拡散情報分析員として採用し、こうした業務を担当させる。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	—	—	2	2	3	
	執行額		—	—	0			
	執行率(%)		—	—	0			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	分析の一部を成す報告書の作成は、年8～10本(分量及び内容による)を目処とする。		成果実績	本数	—	—	報告書8本	報告書8～10本
			達成度	%	—	—	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	一週間に一日、軍不原にて執務する。その間、核問題等についての情報分析(分析報告書の作成、技術的助言等)を行う。助言等に関する定量的評価は困難であるが、分析報告書の本数を部分的指標とする。		活動実績 (当初見込み)	日数	—	—	週一日勤務	週一日勤務
				本数	—	—	報告書8～10本	報告書8～10本
単位当たりコスト	(円／)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	人件費	1,442	1,415	航空賃クラスの変更				
	文化人等派遣旅費	762	1,195					
計	2,204	2,610						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	目的に照らし、本件事業は必要不可欠なものであり、適切に実施されており、引き続き実施していくべき。 本件事業の執行に関し、給与については当該年度は派遣元より支給されたため、また旅費については年度内に該当案件に関する会合が開かれなかったため執行なし。ただし、成果実績には本件事業の実績を記入。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		—	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
		—	
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					